

計画不整合のよくある事例・改善例について

平成29年1月
電力広域的運営推進機関

当機関は、計画不整合に関し、事業者の皆さまにメールによる注意喚起と電話によるヒアリングをおこなっております。これらの活動の中でみられた「よくある事例」と「改善例」をとりまとめましたので、ご紹介させていただきます。計画不整合の防止にお役立てください。

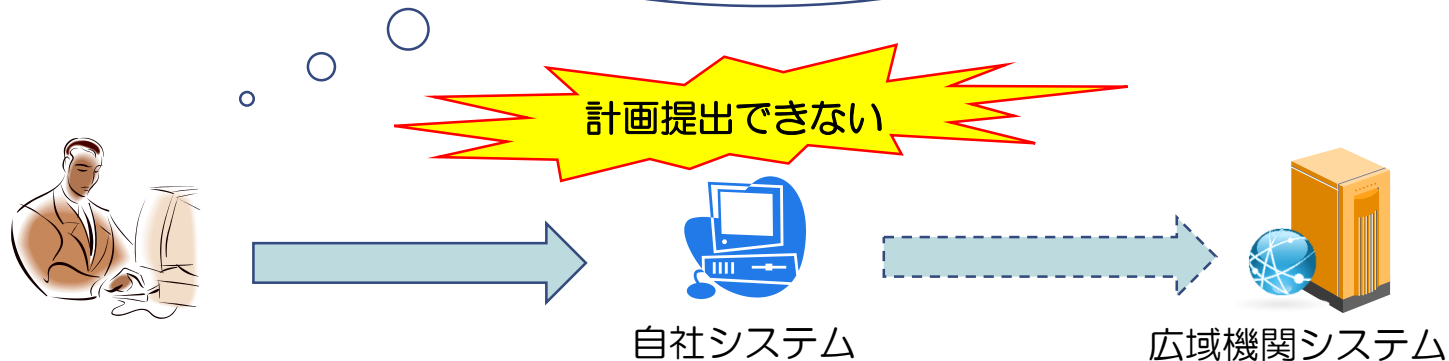
- (注1) 当機関では、広域機関システムによる計画不整合の自動チェックを順次、運用開始しておりますが、よくある事例と改善例では、システムによる自動チェックを開始する前の事例も含まれております。
- (注2) 事業者の皆さまのシステム化の状況や事業形態により、あてはまらない事例があります。

- 1 システム面における計画不整合
- 2 計画作成時の計画不整合
- 3 計画提出時の計画不整合
- 4 時間前取引における計画不整合
- 5 連系線利用計画の可否判定による計画不整合

1 システム面における計画不整合

事例

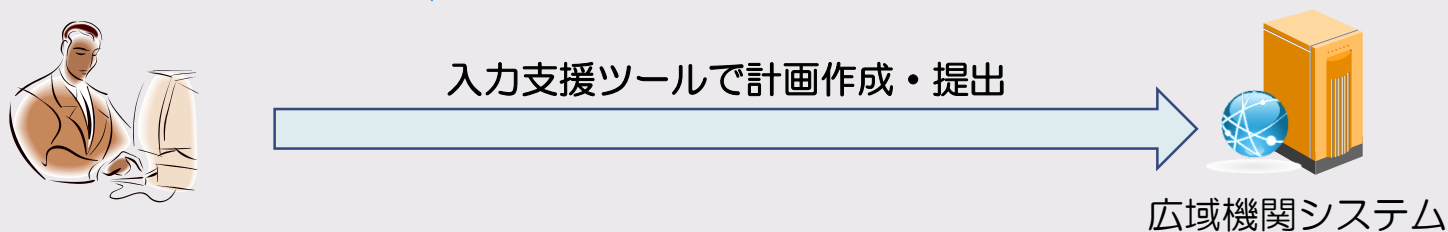
広域機関よりエラー通知メールがきたので計画を訂正しようとしたが、自社システムの制約やトラブルにより対応できず提出ができなかった。



対策

担当者の全員が入力支援ツールでも計画作成・提出できるようにした。

システムを利用されている事業者で、システムの制約やトラブルから、とっさの対応がとれない場合も見受けられます。「入力支援ツール」での計画作成・提出にも習熟していただくことをお勧めいたします。



システムの制約例

当日計画を提出（翌日計画の修正等）する場合、ゲートクローズ後コマの計画値は、既に登録いただいた数値か、空白にする必要があります。

自社システムでは、ゲートクローズ後コマを空白にして提出できない

●自社システム

#	時間帯	供給バランス				発電計画 発電BG			販売計画	
		Σ販売計画	Σ発電計画	Σ調達計画	供給過不足	BG計	内訳 No.1	内訳 No.2	内訳 No.1	内訳 No.2
						A発電所	B発電所	小売A社	1時間前	
28	13:30-14:00	250	250		0	250	150	100	250	
29	14:00-14:30	250	250		0	250	150	100	250	
30	14:30-15:00	250	250		0	250	150	100	250	
31	15:00-15:30	150	150		0	150	100	50	150	

入力支援ツールでの対応

入力支援ツールで、ゲートクローズ後コマを空白にして提出

●入力支援ツール

#	時間帯	供給バランス				発電計画 発電BG			販売計画	
		Σ販売計画	Σ発電計画	Σ調達計画	供給過不足	BG計	内訳 No.1	内訳 No.2	内訳 No.1	内訳 No.2
						A発電所	B発電所	小売A社	1時間前	
28	13:30-14:00									
29	14:00-14:30									
30	14:30-15:00	250	250		0	250	150	100	250	
31	15:00-15:30	150	150		0	150	100	50	150	

事例

計画の作成・提出をシステム化（ツール化）した。
 事前に動作確認をしたが、システムを使い始めたら、誤った計画を提出してしまった。



自社システム



自社ツール

●チェックリスト

		担当A	担当B
氏名記入		広域太郎	運営花子
翌日計画	…を取り込み …が…と一致を確認 …	✓	✓
当日計画	…を取り込み …が…と一致を確認 …	✓	✓

システム化により省略

対策

- ① システムの正しい動作が確認されるまでの暫くの間は、担当者はこれまでのチェックを継続し、システムの結果と突き合わせることにした。
- ② 新たな取引を始めるときは、担当者はこれまでのチェックを暫くの間は行うようにし、システムの結果と突き合わせることにした。



自社システム



自社ツール

●チェックリスト

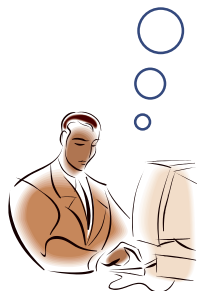
		担当A	担当B
氏名記入		広域太郎	運営花子
翌日計画	…を取り込み …が…と一致を確認 …	✓	✓
当日計画	…を取り込み …が…と一致を確認 …	✓	✓

担当者のチェックを継続

2 計画作成時の計画不整合

事例

担当1名で計画作成している。
作成手順を間違え、不整合を出して
しまった。



発電販売計画
需要調達計画
連系線利用計画

対策

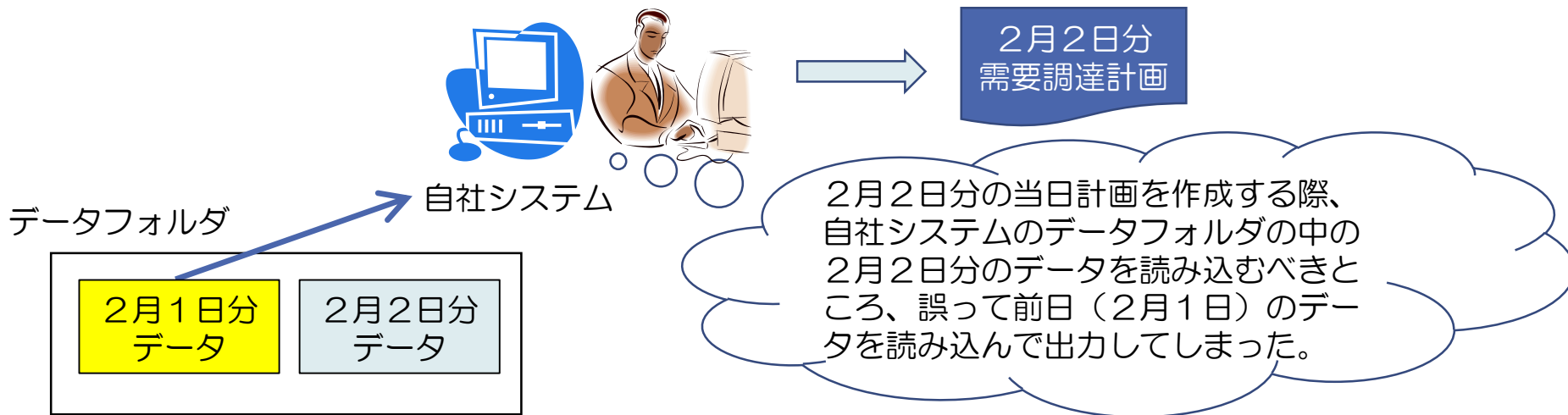
作業すること、確認すべきことを全てチェックリスト
に書きだし、2人でチェック（ダブルチェック）
することにした。



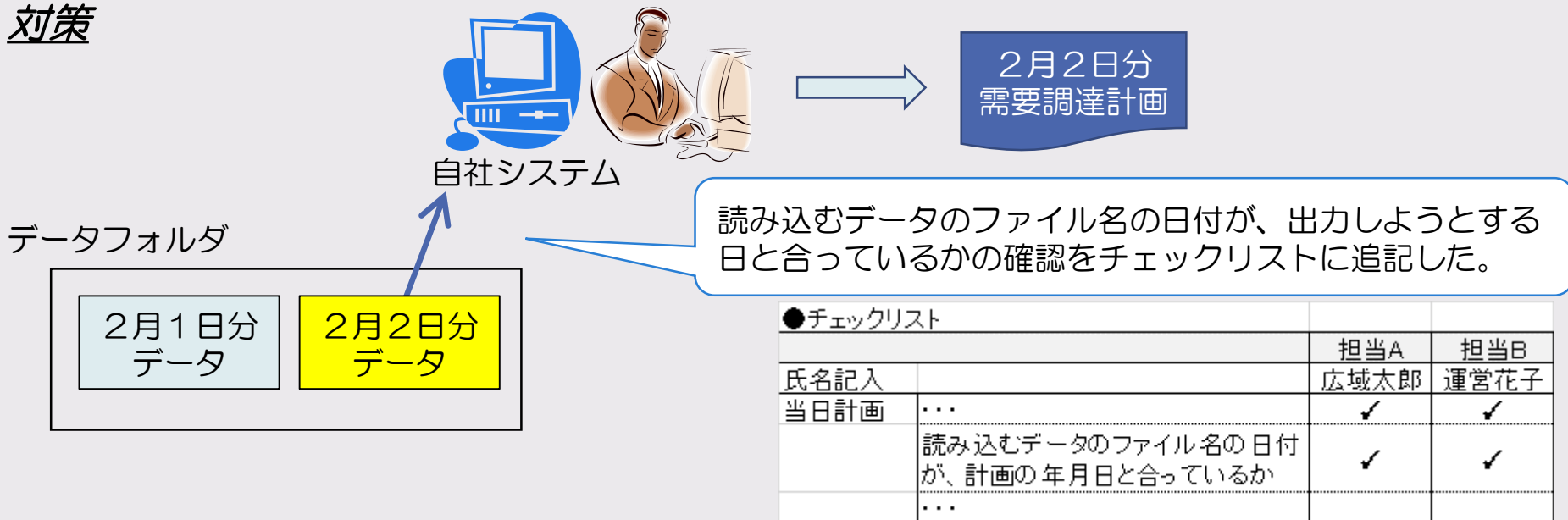
発電販売計画
需要調達計画
連系線利用計画

●チェックリスト		担当A	担当B
氏名記入		広域太郎	運営花子
翌日計画	・・・を取り込み	✓	✓
	・・・が・・・と一致を確認	✓	✓
	・・・のファイルを保存	✓	✓
	・・・		
当日計画	・・・を取り込み	✓	✓
	・・・が・・・と一致を確認	✓	✓
	・・・のファイルを保存	✓	✓
	・・・		

事例

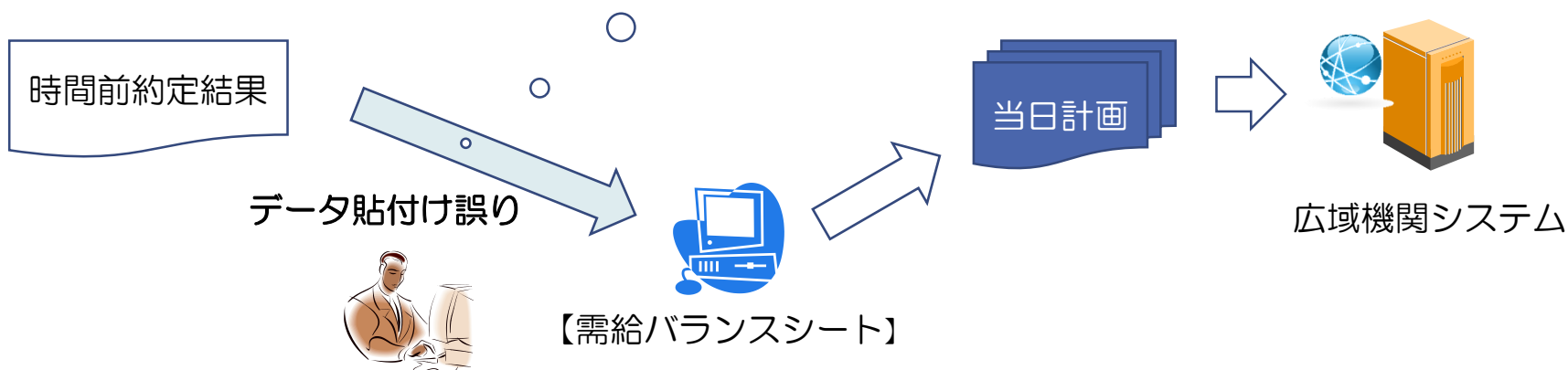


対策



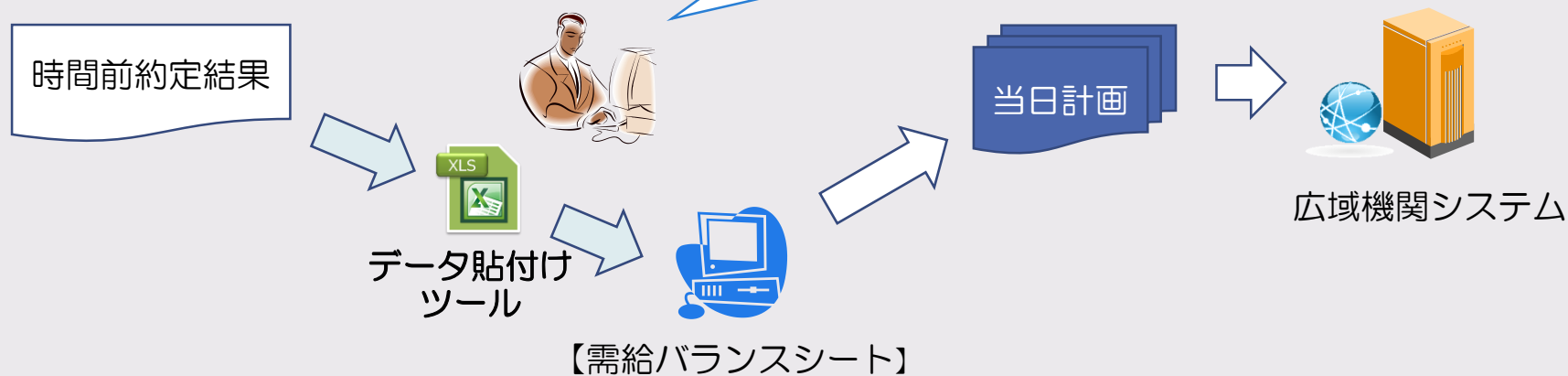
事例

時間前取引が約定した。データ貼付け箇所を間違え、不整合を出してしまった。



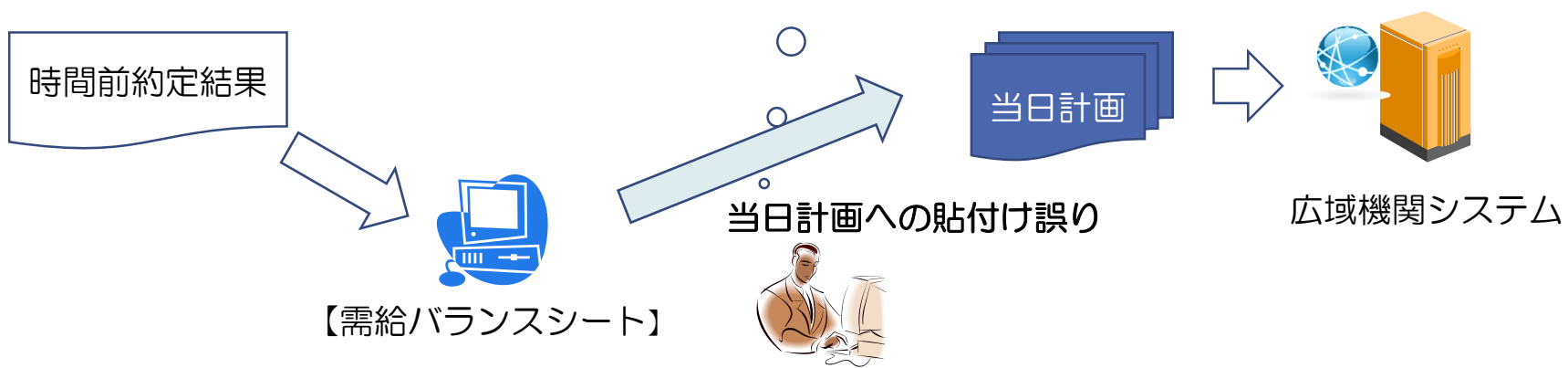
対策

需給バランスシートへのデータ貼付けでミスがないように、貼付けツールを開発した。



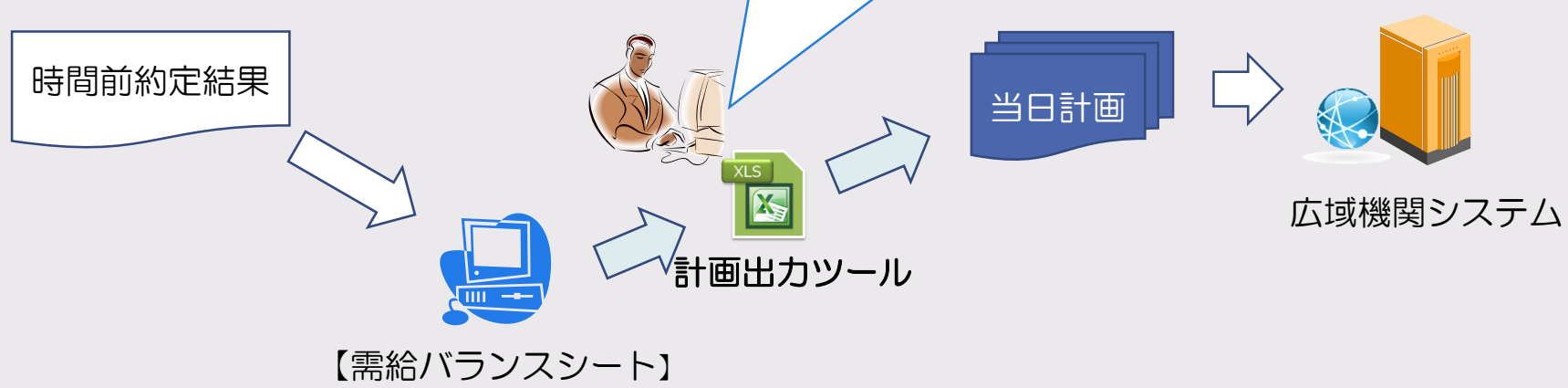
事例

時間前取引が約定した。当日計画への計画貼付けを誤り、不整合を出してしまった。



対策

当日計画への計画貼付けで誤りがないように、計画出カツールを開発した。



3 計画提出時の計画不整合

事例

発電所でトラブルがあった。A-B間の連系線利用計画、Aエリアの発電販売計画、Bエリアの需要調達計画を変更しなければならないが、ゲートクローズに間に合わなかった。

業務輻輳



主担当者

提出がゲートクローズに間に合わなかった。

A-B間
連系線利用計画

Aエリア
発電販売計画

Bエリア
需要調達計画



広域機関システム

対策

別担当者も計画を提出できるよう習熟させ、業務輻輳時に応援できるようにした。

お願い!



主担当者



別担当者

A-B間
連系線利用計画

Aエリア
発電販売計画

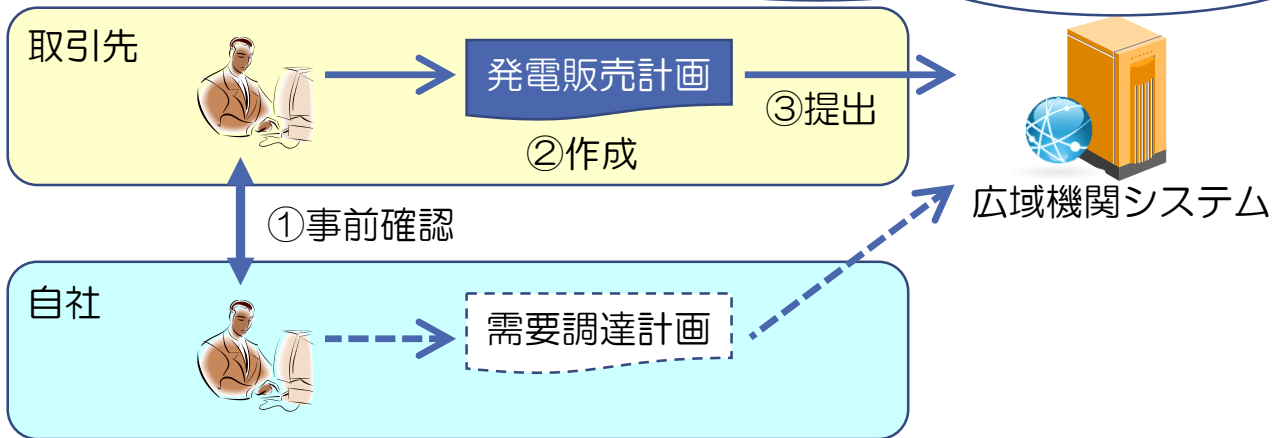
Bエリア
需要調達計画



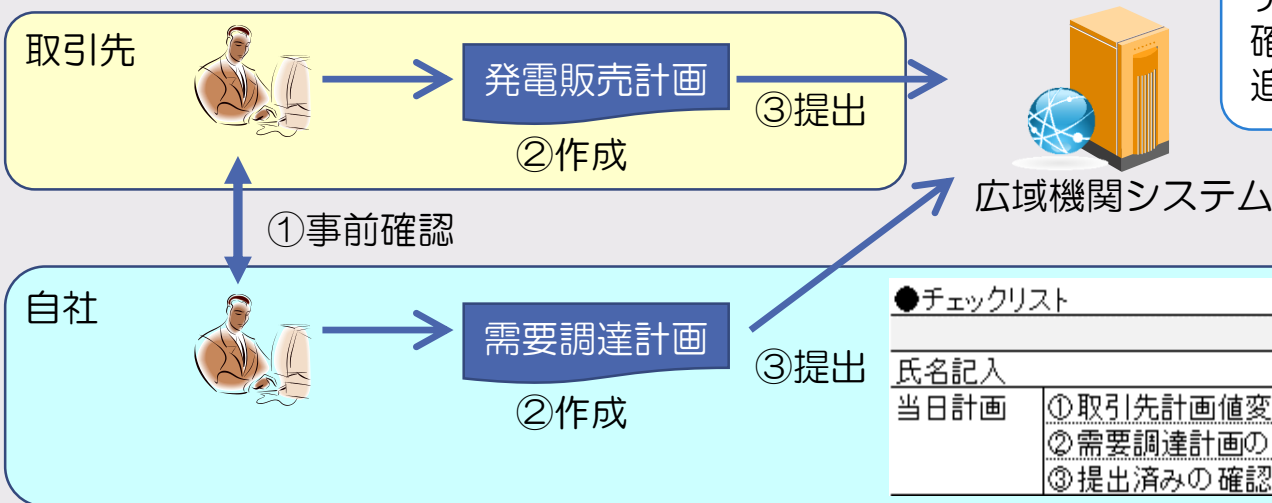
広域機関システム

事例

取引先から発電販売計画を変更したいとの申し出があった。変更値を確認し合意したが、需要調達計画の作成・提出を忘れてしまった。



対策



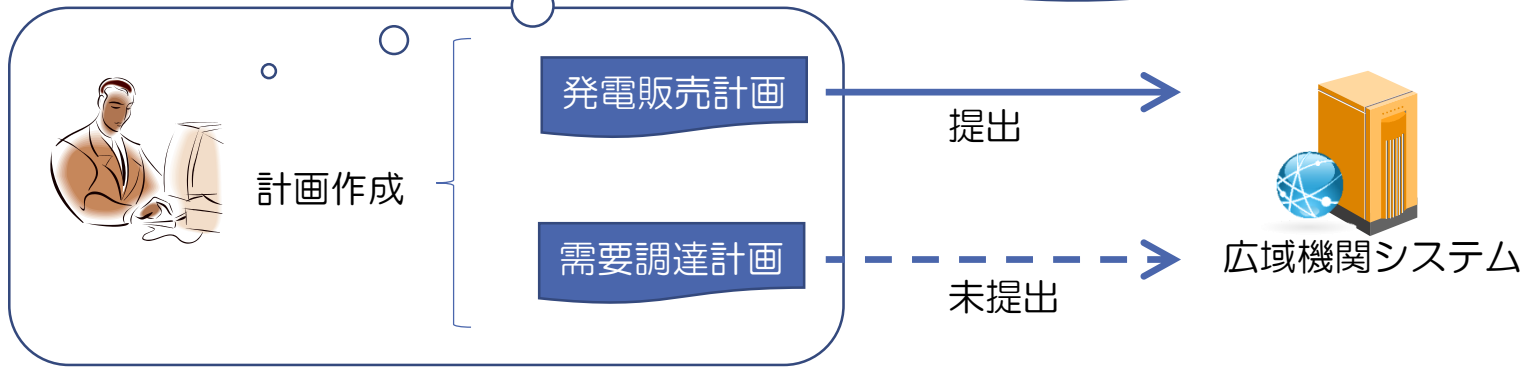
チェックリストに計画値の変更の確認から計画提出までのフローを追加した。

●チェックリスト

		担当A	担当B
氏名記入		広域太郎	運営花子
当日計画	①取引先計画値変更の事前確認	✓	✓
	②需要調達計画の作成	✓	✓
	③提出済みの確認	✓	✓

事例

発電販売計画の変更があった。発電販売計画、需要調達計画ともに変更計画を提出すべきところ、片方のみ提出してしまった。

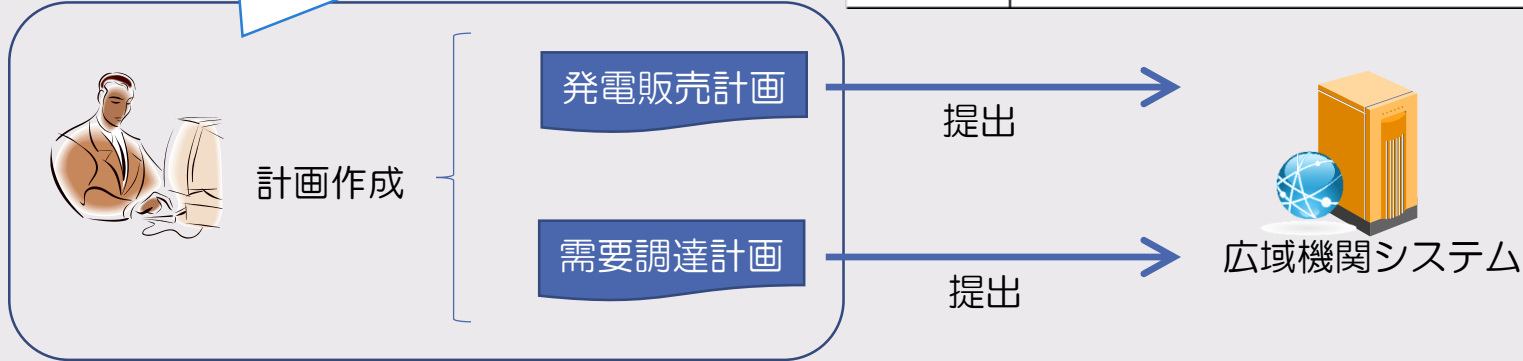


対策

計画提出時は、発電販売計画、需要調達計画をセットで出すことをチェックリストに追記した。

●チェックリスト

		担当A	担当B
氏名記入		広域太郎	運営花子
当日計画	...	✓	✓
	発電販売計画と需要調達計画を提出	✓	✓
	...		



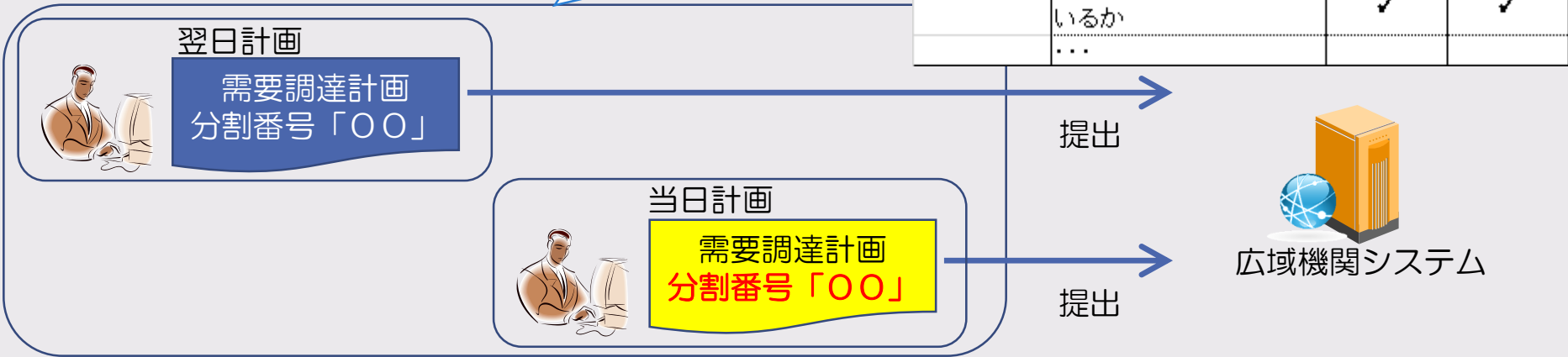
事例

計画変更をしようとしたら分割番号を付け間違えて、別計画として計上されてしまった。



対策

分割番号の付け間違いがないように、チェックリストに追記した。



分割番号が違うと、上書きされず、別の計画として扱われる。

需要調達計画

分割番号00

調達計画

取引先コード	G8XX3
時間帯	計画値
0:00～00:30	100
0:30～01:00	100

需要調達計画

分割番号01

調達計画

取引先コード	G8XX3
時間帯	計画値
0:00～00:30	80
0:30～01:00	80

広域機関システムデータベース

需要調達計画
分割番号00

需要調達計画
分割番号01

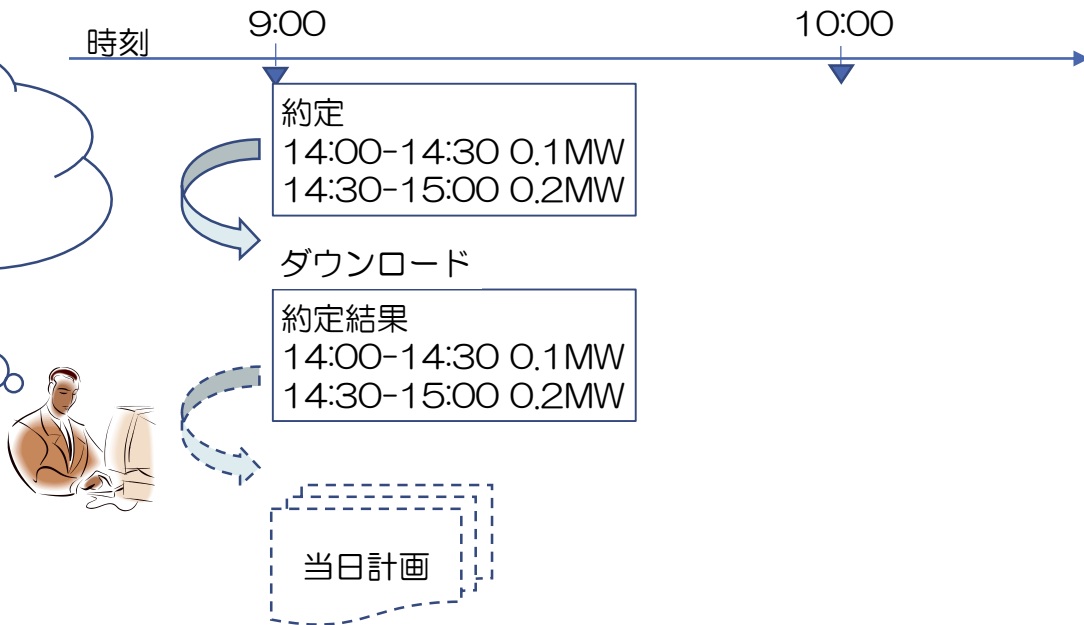
調達計画

取引先コード	G8XX3	G8XX3
時間帯	計画値	計画値
0:00～00:30	100	80
0:30～01:00	100	80

4 時間前取引における計画不整合

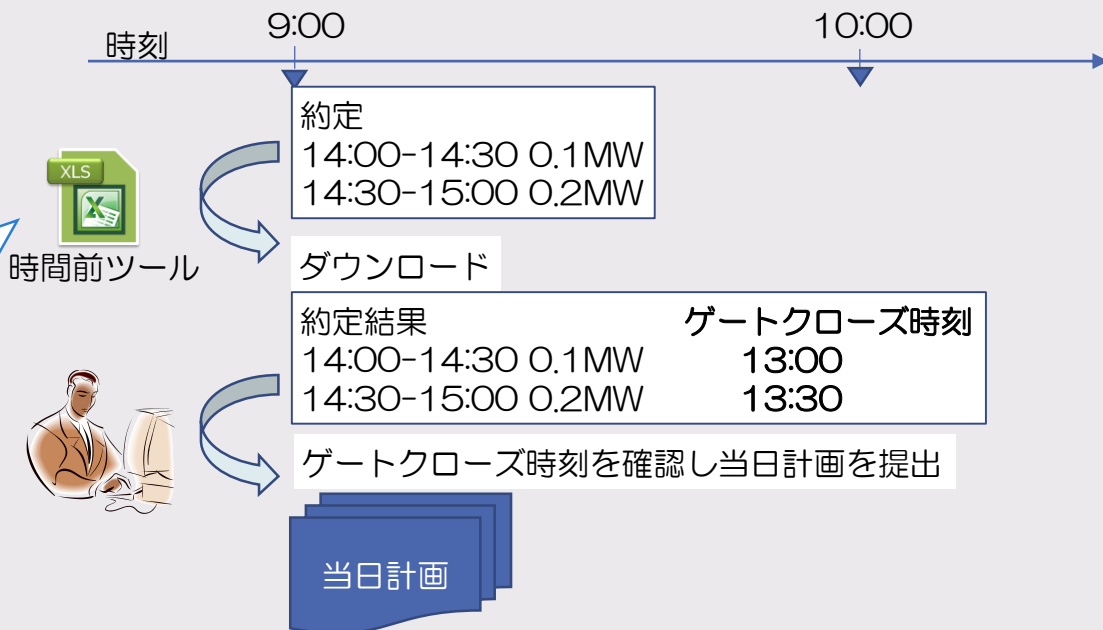
事例

ゲートクローズ時刻を間違えて、ゲートクローズまでに計画を提出できなかった。

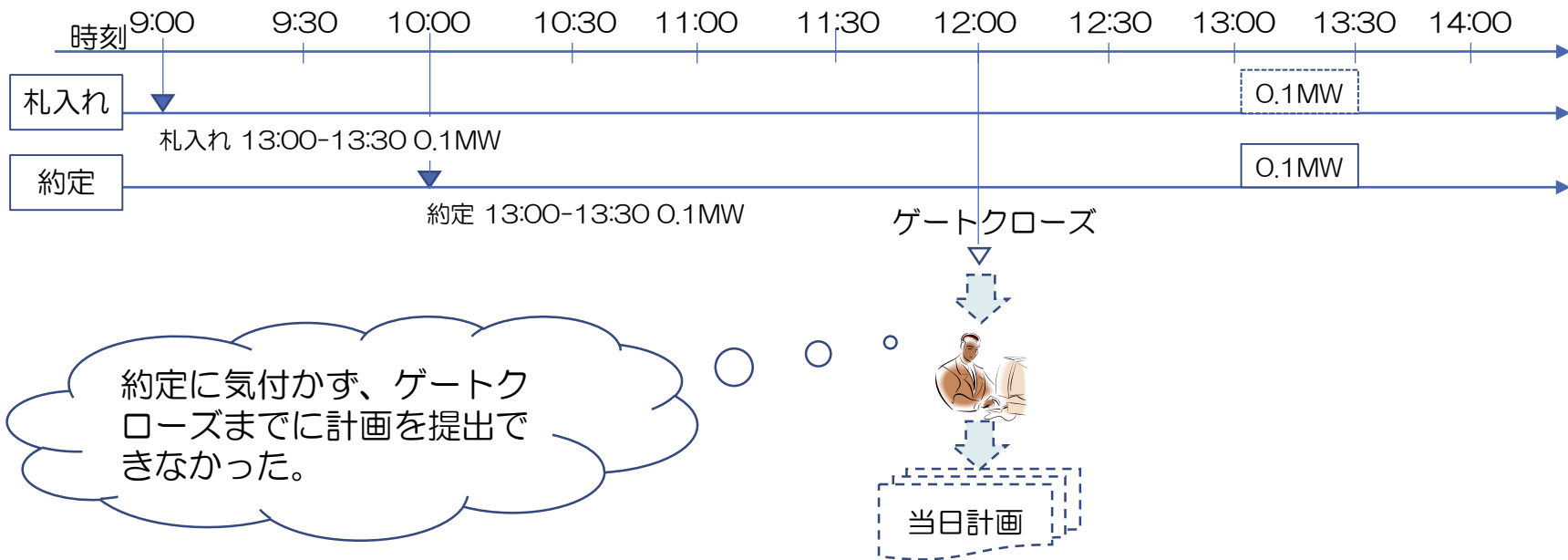


対策

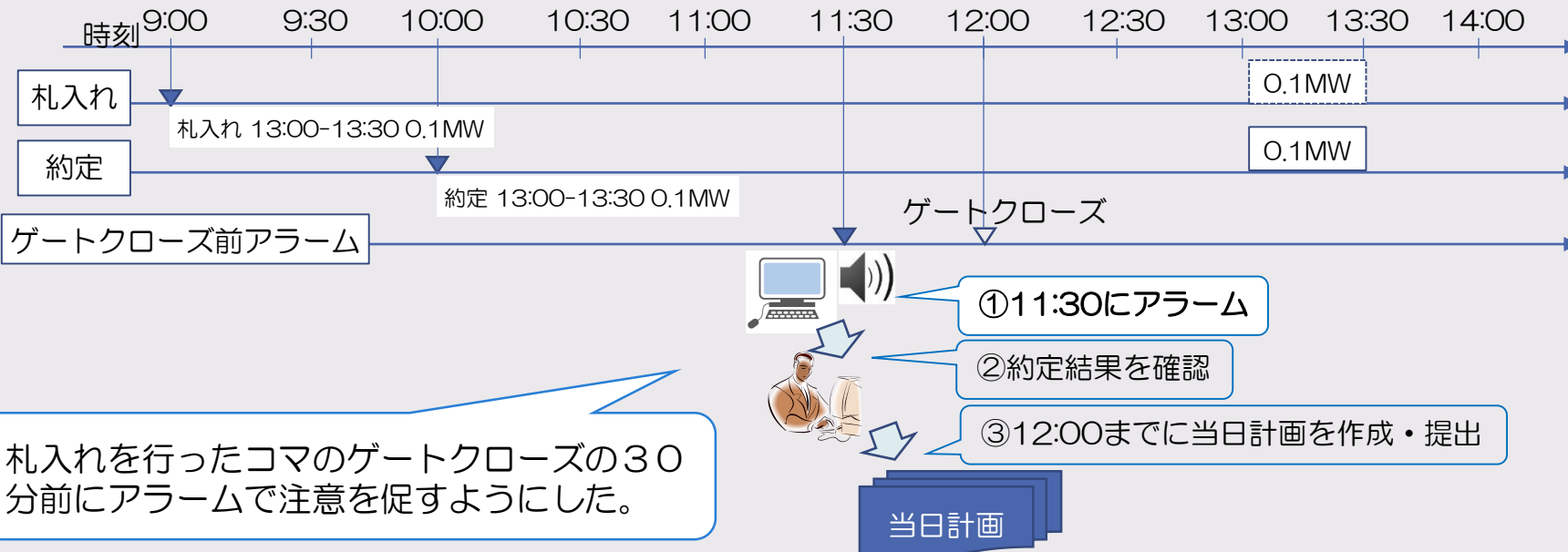
約定結果をダウンロードすると、ゲートクローズ時刻を明示するツールを作成した。



事例

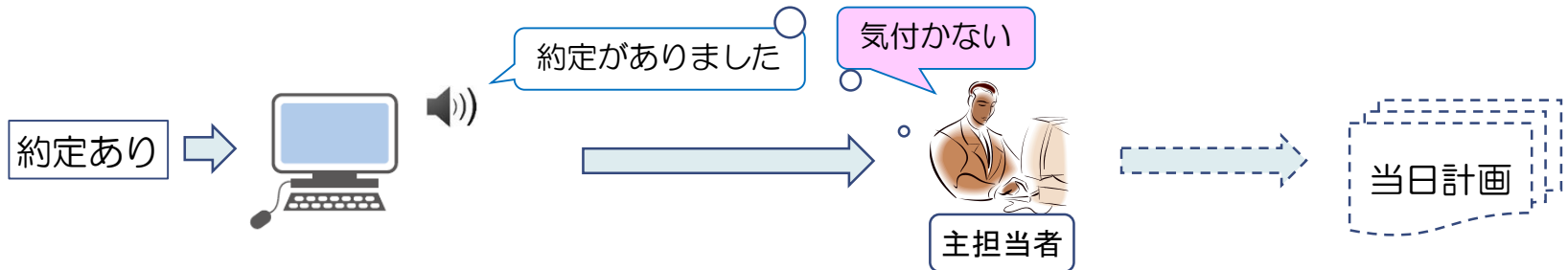


対策



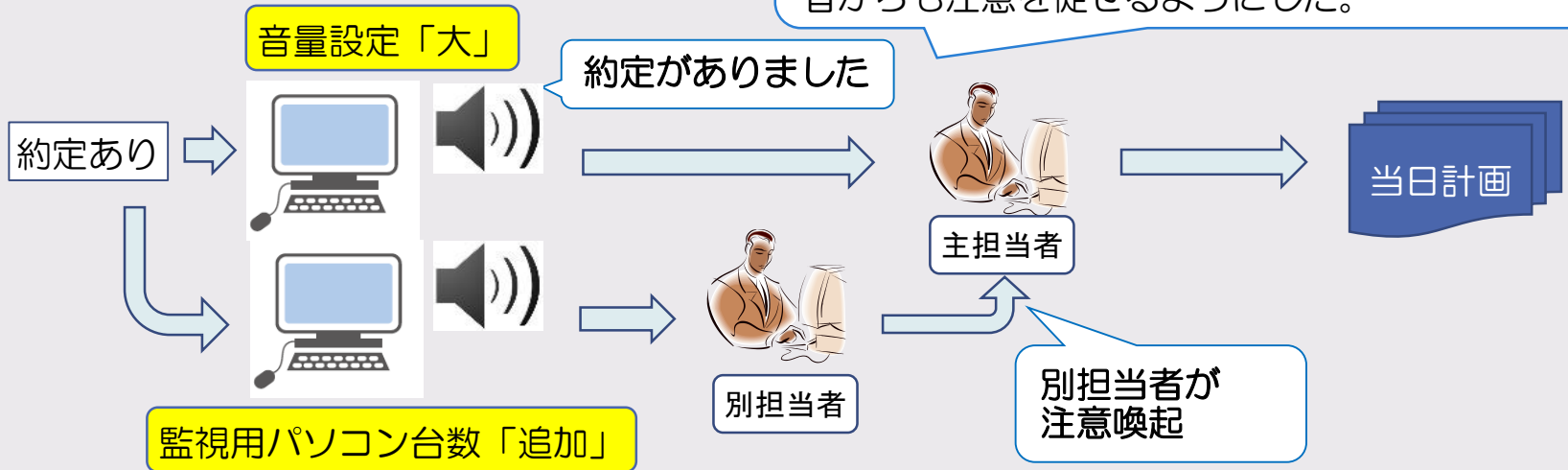
事例

約定に気付かず、ゲートクローズまでに計画を提出できなかった。



対策

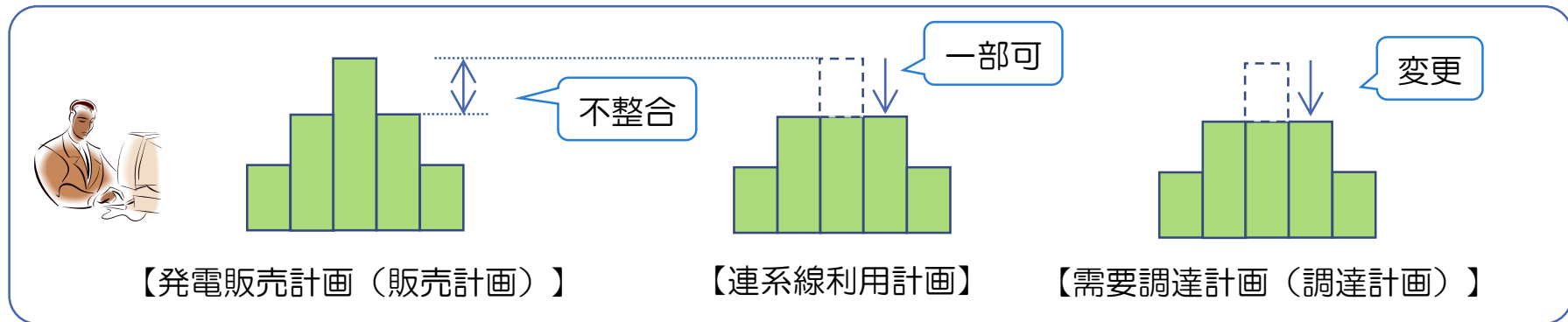
監視用パソコンの音量を大きくし、主担当者が気付けるようにした。また台数を増やすことで、別担当者からも注意を促せるようにした。



5 連系線利用計画の可否判定による 計画不整合

事例

翌日計画でFIT①電源の連系線利用計画を「L5値（週間）」から一般送配想定値に増加させようとしたが、連系線利用計画の可否判定結果が「一部可」となり、FIT①電源のため下げられず、別の販売先もなかったことから不整合になった。



対策

時間前取引を行うようにし、不整合を解消した。

